

スパークプラグの点検

電極が汚れたり、電極の隙間が大きくなると、完全な火花が飛ばなくなります。

《清掃》

- プラグリナーを使用するのが最も良い方法です。販売店またはホンダSFをご利用ください。
- プラグリナーが無いときは、針金かワイヤーブラシで汚れを落してください。

《調整》

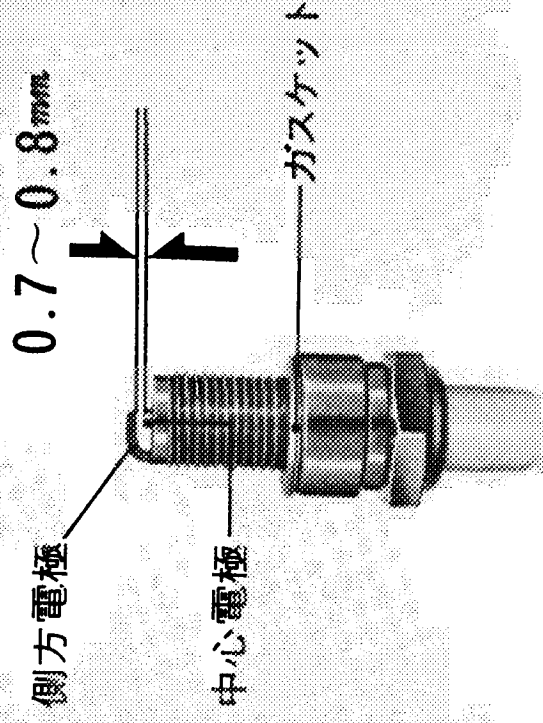
- 側方電極をつめて、間隙を**0.7～0.8mm**にするのが正規です。

《指定プラグ》

**B7ES, B8ES(NGK)
W22ES, W24ES(日本電装)**

注意

指定以外のプラグは使用しないでください。
指定以外のものを使用すると、くすぶり、焼け過ぎなどを起こし、始動不良、回転不良、馬力不足などの原因となります。



注意

- ガスケットが変形していたり、傷があると、吹き抜けを起こしエンジン性能を低下させることがあります。必ず、ガスケットも点検しましょう。
- エンジン停止直後は熱いので、火傷をしないよう注意してください。
- プラグの取付けは、ねじ山をこわさないように、まず指で軽くねじ込み次にプラグレンチで確実に締付けてください。